



札幌市サッカースポーツ少年団 室内サッカー大会 5年の部

LIV. FOOTBALL CLUB おめでとう！！

札幌少年団連盟主催大会の締めくくりは室内サッカー大会。5年生の部も、各予選を勝ち抜いた32チームがトーナメント戦を繰り広げました。準決勝、決勝の様子をレポートします。

決勝戦		
2月11日(日)大谷地小学校体育館		
AGGRE		LIV.FOOTBALL CLUB
3	1-0 0-2 2-3	5

AGGRE のキックオフで試合開始。

AGGRE の前線からの粘り強い守備でボールを奪ってからの速い攻撃でペースを掴んでいく。LIV も負けじと GK を中心に体を張ったディフェンスで決定機を作らせない。ボールを奪ってからは前線の39番にボールを預け、そこから攻撃の形をうかがう。お互いの攻防の中ゲームが動いたのは6分、AGGRE 32番がパスカットからゴールを決めて先



きずな



制。待望の1点を奪い、そのまま1-0で1セット目が終了。

しかし2セット目に入ると LIV が主導権を握り始める。開始早々LIV 6番のミドルシュートがクロスバーに当たり、そのこぼれ球を LIV 41番が押し込み同点。LIV が勢いに乗った攻撃を仕掛けるも得点には至らず。その後はお互いボールを奪ってから速いカウンターを仕掛ける展開が続く。そんな中、6分 LIV 6番のシュートの跳ね返りを LIV 32番が拾ってシュート。AGGRE 16番 GK が触るもポストに当たりながらゴールへ吸い込まれる。逆転した LIV が2-1とリードして2セット目が終了。

3セット目は AGGRE のキックオフでスタート。お互いに1対1の局面はとても激しい攻防が続く。2分、LIV 39番がキックインからのパスを相手を背負いながらターンして右足を振り抜く。強烈なシュートがゴールに突き刺さり、LIV がリードを広げる。さらに1点を追加した LIV だったが、ここから AGGRE の怒涛の追い上げが始まる。5分、AGGRE 11番が直接フリーキックを決め、さらに続けざまに AGGRE 11番がゴールを決めて1点差。追い上げムードが漂う中、LIV 46番が横からのパスをダイレクトでシュートを決めて2点差とし、試合終了のホイッスル。5-3で接戦を制し LIV が優勝を果たした。



準決勝第1試合		
2月11日(日)大谷地小学校体育館		
AGGRE	スポルティング	
8	3-1 4-2 1-0	3

スポルティングのキックオフで試合開始。試合開始から AGGRE ペースで試合が進む。そして1分過ぎに AGGRE 32番のコーナーキックが GK に当たり先制。そして続けて AGGRE 32番がパスを受けてから見事なターン。右サイドから逆サイドネットに突き刺し2-0。だがスポルティングも4分過ぎに8番のくさびのパスから7番がターン、これを冷静にゴールに沈めて2-1。その後 AGGRE がまたもやコーナーからスポルティングの選手に当たりゴール。1セット目は3-1で AGGRE がリードする。

2セット目も11番を中心とした攻撃で AGGRE が攻撃の手を緩めない。お互いに1点ずつ奪うも、AGGRE 11番のハットトリックで7-2。しかし、スポルティングも2セット目最後のプレー、ゴール前でフリーキックを獲得。9番が直接きめて7-3で2セット目を終える。

3セット目が始まると均衡したゲーム展開になったが AGGRE が終了間際に11番がゴールを決めて、そのままホイッスル。スポルティングは全員でボールを動かしながら攻撃を組み立てていく展開も AGGRE の GK を含めた粘り強い守備、個人技術を生かしたゴールへの力強い攻撃で AGGRE が決勝進出を決めた。

準決勝第2試合		
2月11日(日)大谷地小学校体育館		
LIV. FOOTBALL CLUB	SSS	
5	1-0 2-0 2-1	1

LIV のキックオフで試合開始。試合開始から LIV の前線からの速いプレッシャーで高い位置からの守備でリズムを作る。SSS は後ろから丁寧に相手の守備を剥がしながら攻撃を仕掛けるが LIV の GK を中心とした堅い守備を中々こじ開けることが出来ない。

そして4分過ぎ、LIV 24番のフリーキックが直接決まり、1-0で1セット目が終了する。

2セット目も LIV の速い前線からのプレッシャーから開始早々に41番の左足のシュートが決まり2-0。5分には LIV 32番が相手ゴールまでボールをカット。GK との1対1を冷静に決め3-0で2セット目を終える。

3セット目、後がない SSS は SSS 9番のシュートのこぼれを10番がカットインしながらボールを拾い、1点を返す。そのままスコアが変わらずゲームは進み、6分に LIV 6番が見事なワンツースからゴール。続けざまに LIV 6番の遠目からのフリーキックのこぼれ球を LIV 39番が押し込みゴール。5-1で試合が終了し LIV が決勝進出を決めた。